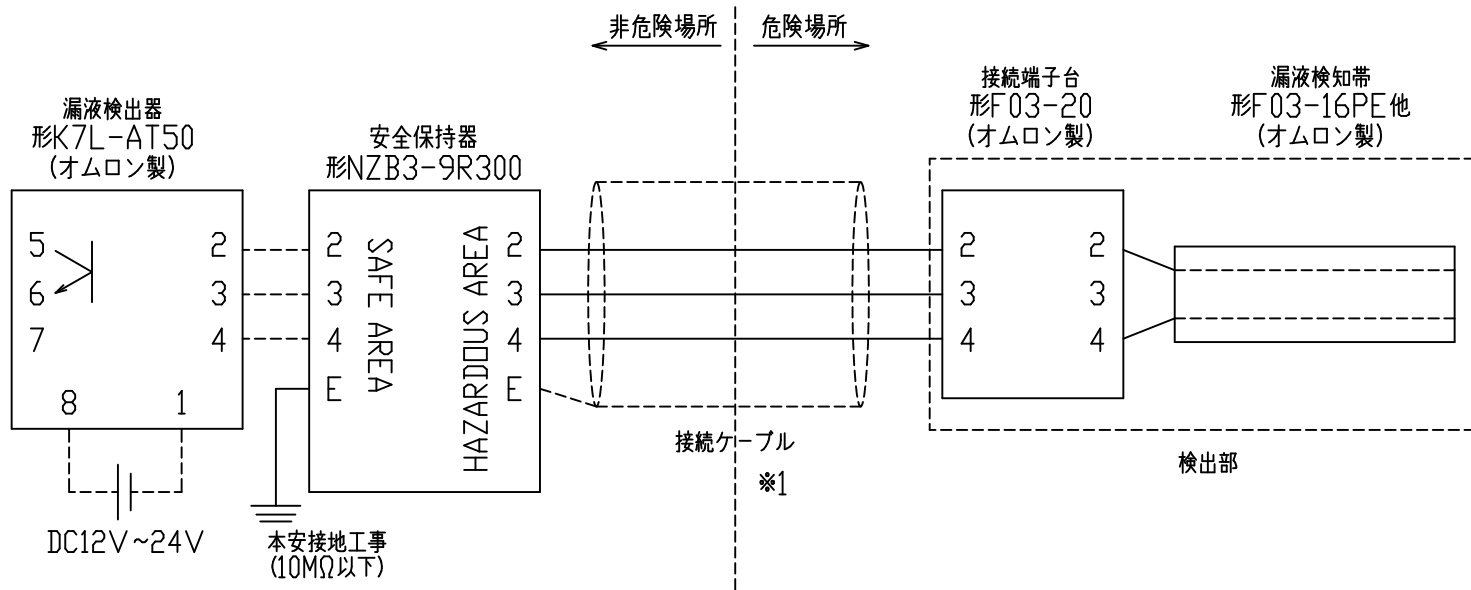


■ システム構成図



※1 配線上の注意事項

他の回路と混触又は、誘導を受ける恐れがある場合は、保護管工事を行ってください。

寸法他仕様は予告無しに変更する場合があります。